

国土と高速道路の未来

国土政策と高速道路の研究会 = 編著

A5判・222頁/本体価格1 905円 2004年3月8日発行

日経BP社/03-5210-8251

本書は、高速道路が社会・国土に与える影響を250以上のデータを駆使して検証し、同時に、現在の計画が策定されてきた経緯や時代背景、世界の道路整備の気運など、政府とひと味違った視点を交えて考えている。

テラメカニックス

走行の力学

室 達朗・Jonathan O Brien = 著

B5判・277頁/本体価格109USD 2004年1月発行

A.A.Balkema Publishers バルケマ出版社/ (+31.252) 435111

火星探査ロボット等の軟らかい地表面上での支持力、走行と旋回能力および機動性を確保するために、走行装置である車輪や履帯と地表面との基本的な相互問題について、その走行力学をわかりやすく解説している。

構造工学ハンドブック

矢川元基 = 編

B5判・1 006頁/本体価格36 000円 2004年3月31日発行

丸善/03-3272-0521

最近10年で急速に進んだ構造の知見を、あらゆる視点から画期的な構成によりまとめ上げている。160名の第1級の執筆陣により、土木・建築・機械分野の相互の発展を検証・比較し、文献に至るまでを詳細に記述。

産総研シリーズ

地震と活断層

過去から学び、将来を予測する

(独)産業技術総合研究所 = 編

A5判・237頁/本体価格1 500円 2004年4月10日発行

丸善/03-3272-0521

本書は、その副題“過去から学び、将来を予測する”が示すように、歴史科学の側面をもち、野外研究と室内における実験やシミュレーションとの融合を特徴とする産総研の地震・活断層関連研究を紹介したものである。

S.P.C.ウォール工法

大見美智人・奥薗誠之・竹内則雄 = 監修

日本S.P.C.ウォール工法 = 編

A5判・304頁/本体価格3 500円 2004年4月15日発行

理工図書/03-3230-0225

本書は、落石防護効果をもつ落石覆工方式と路体荷重軽減による道路構築方式の設計・施工指針である。気泡混合材の自立性と軽量性および緩衝性という利点を利用し、従来工法に比べ、大幅なコスト縮減と工期短縮が図れる。

土木学会の新刊速報

ご購入は「土木学会図書（および試験機器類）購入注文書」（98ページ）をご利用ください。

構造工学シリーズ15

衝撃実験・解析の基礎と応用

構造工学委員会 衝撃実験・解析法の標準化に関する研究小委員会（委員長：室蘭工業大学 岸 徳光） = 編集

A4判・414頁 + 付録CD-ROM/定価6 615円 会員特価5 950円



構造物の耐衝撃問題を学ぼうとしている学生や技術者、研究者を対象に、その基礎理論や実験法および数値解析法についてわかりやすく解説。構造物の耐衝撃設計法の確立に向けて、国内で初めて実施した共通衝撃実験・解析の事例と問題点を紹介している。また、矩形およびT形断面RCはりに対する衝撃実験例の概要と結果を収録したCD-ROMを付録として添付している。